

横こだち仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジョリパットインフィニティー∞ JQ-500シリーズ

【初版】平成24年 4月

【改訂】令和 2年 3月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

<使用材料>

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-410	1液溶剤系 アクリルゴム系シーラー	15kg/缶	約75~100 m ²
	セーフシーラー JS-800	1液水系ガラスシーラー	16kg/缶	約80~106 m ²
主材	ジョリパットインフィニティ-∞シリーズ 標準色 JQ-500T□□□□ (□…数字) 特注色 JQ-500△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ ヘル缶	約7 m ²

※セーフシーラー JS-800 は 2kg × 2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使いいただくことを推奨致します。(施工面積目安: 約 20~25 m²/セット)

※使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業株各支店にお問い合わせ下さい。

<主な施工道具>

- ・金ゴテ (ステンレス製)
- ・専用ぼうき (JR-62X)
- ・ヘッドカットローラー (平面用 ジョリパットローラー JR-26)
(隅用 ジョリパットローラー JR-27)

<下地調整>

モルタル金ゴテ押さえ (平滑) など

<横こだち仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

- ・ JS-410 の場合

配 合	JS-410	15 kg
塗 布 量	0.15~0.2 kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

- ・ JS-800 の場合

配 合	JS-800	16 kg
塗 布 量	0.15~0.2 kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

2. 主材 下塗り

- ・ JQ-500シリーズを無希釈で0.9 kg/m²となるよう金ゴテ(ステンレス製)にて平滑に塗布してください。

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	JQ-500シリーズ	20 kg
塗 布 量	約2.0 kg/m ²	
施工道具	金ゴテ(ステンレス製)	
	平滑に材料を配り塗りしてください。	

追いかけ(5分以内)

4. パターン付け

- ・配り塗りした主材が乾燥しないうちに、パターン付け専用ぼうきJR-62Xで軽く押さえる様にし、左端から右へ引いてパターン付けを行ってください。右端部は前もって右から左にパターンを付けておくと仕上がりがキレイに納まります(図-1)。
- ・塗り継ぎの部分は、出来るだけJR-62Xの目を合わせ、1回ごとに高さを変え、ちどり状に塗り継ぎをし、一ヵ所に集中しないようにしてください(図-2)。
- ・JR-62Xは水で常に濡らし、ホウキに付着したジョリバットはその都度(頻繁に)取り除くようにしてください。

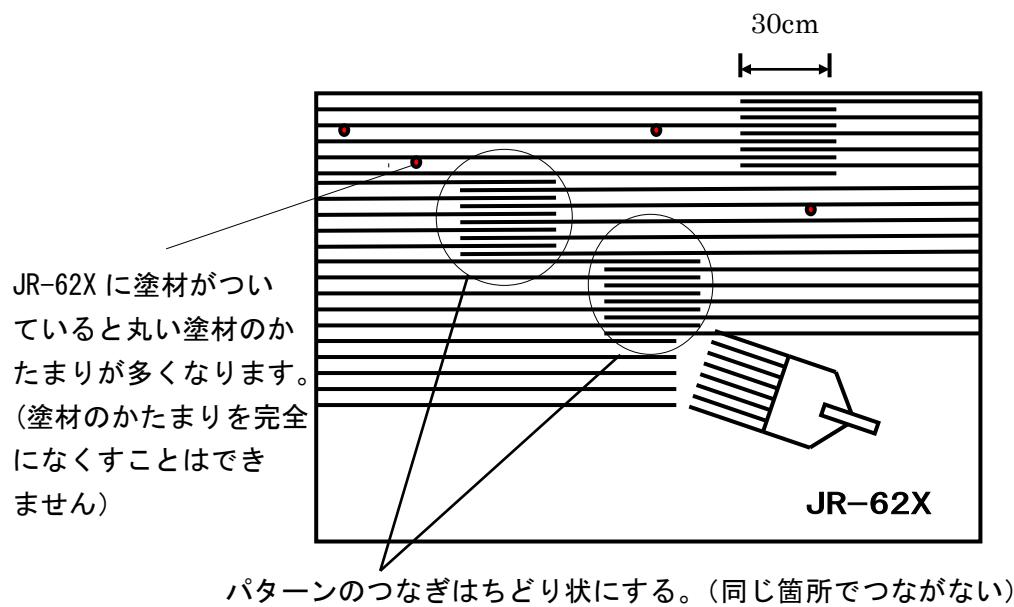
追いかけ(5分以内)

5. ヘッドカット

- ・灯油に浸したカットローラー (JR-26,27) で軽く押さえる
ようにしてください。強く押さるとパターンが潰れるため
注意してください。

<施工のポイント>

- ・30cm ぐらい重ね、つなぎ部分をわかりにくくするときれいに仕上がります。



パターンのつなぎはちどり状にする。(同じ箇所でつながない)

図-1

塗り継ぎ部

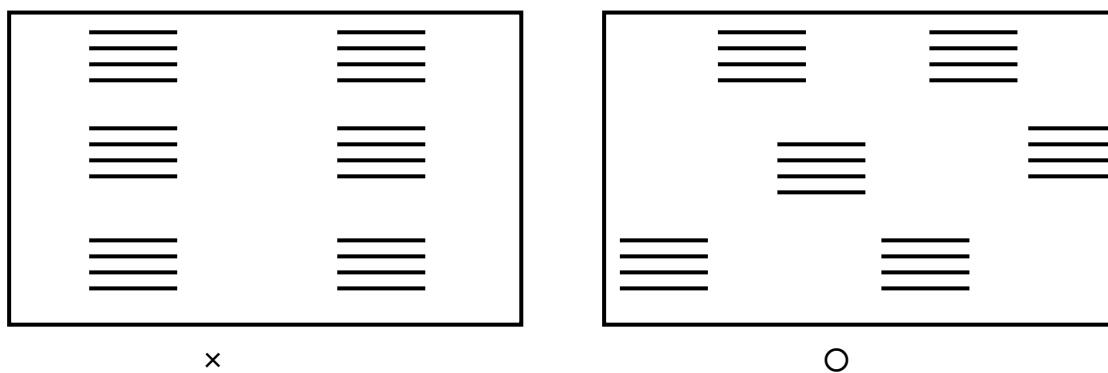


図-2

- ・JR-62X の先端に付着した塗材は、濡れウエスなどで取り除き、常にきれいに保ってください (ジョリパットの玉が壁面に残りにくくするため)。

- ・配り塗りはできるだけ均一に配って下さい。配り塗りが不均一の場合、パターンにムラが出る場合があります。
- ・ほうきは必ず J R - 6 2 X を使用して下さい。他のほうきではパターンが出ない場合があります。
- ・塗布量が少ない場合、溝が浅くなり、パターンがはっきりとでなくなります。

<施工の注意事項>

- ・コテはステンレス製のものを使用し、施工してください。
鉄製の金ゴテを使用した場合、鉄鑄の転写、削れた鉄粉の転写で塗膜が変色して見える(グレーワーク)恐れがあります。
- ・施工前に必ずコンパネ等で試し塗りを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。
- ・気温 5°C以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上